

日銀ネット端末照会応答マニュアル【共通事務編】

日本銀行金融ネットワークシステム利用細則(共通事務)

目次	項番	質問	回答
第1編 日本銀行金融ネットワークシステムの概要			
I. はじめに			
II. 日銀ネットの構成等			
III. 日銀ネットにおける業務処理および電文の取扱い			
IV. 利用先におけるセキュリティ関係事務			
V. 日銀ネットの運行			
VI. 障害時の対応			
第2編 日本銀行金融ネットワークシステム端末装置の取扱い			
I. 機器等の構成と取扱方法			
6. 端末操作上の注意事項	1	端末認証装置をIDカードリーダー/ライタから引き抜くタイミングが分からない。	サインオン画面が表示された後であれば抜いても結構です。 ただし、端末認証装置の証明書の更新を行う場合は、証明書更新結果画面が表示されるまで端末認証装置を抜かないでください。
	2	権限者カードをIDカードリーダー/ライタから引き抜くことが禁止されるのはどのような場合か。	権限者カードの認証を行っている間に権限者カードを抜くことはできません。 サインオン、送信および証明書更新を実施する際は、必ず次の画面が表示された後に抜くようにしてください。
II. 端末装置の基本機能			
1. 表示領域、表示内容	1	「ポーリング」と書かれた画面が出力された。	出力されても問題はありますが、画面については最小化してください。
III. 端末操作の基本			
4. 再鑑方式の基本操作			
	1	検証データを送信しようとしたが、検証IDがわからない。	「検証印字:005104」により再度検証IDを付番してください。
	2	再鑑方式のデータにおいて、再鑑者(送信権限者)が画面検証または送信しようとしたところ、オペレータが登録したデータがない。	再鑑者の指定中グループおよび検証ファイルIDが、オペレータの指定中グループおよび検証ファイルIDと同じであることを確認してください。 異なっている場合は、「検証ファイルID等変更(業務処理区分コード005301)」画面で指定中グループや検証ファイルIDを変更してください。
7. 電文の出力			
	1	新着電文受信のブザーが鳴動し、未出力件数表示領域の件数がカウントアップされたにもかかわらず、「受信電文一覧(業務処理区分コード008101)」に未出力状態の受信電文が表示されない。	ブザーが鳴動した端末装置の所属グループと、入力者の指定中グループが異なっている可能性があります。 端末装置でブザーが鳴動した、または未出力電文件数がカウントアップされていた場合は、当該端末装置が所属しているグループを入力者の指定中グループに指定して受信電文一覧を確認してください。 なお、入力者の指定中グループの変更は、「検証ファイルID等変更(業務処理区分コード005301)」から変更できます。
	2	新着電文受信のブザーが鳴動し、未出力件数表示領域の件数がカウントアップされたにもかかわらず、「未出力電文一覧」に受信した電文が反映されない。	未出力電文一覧の表示は、未出力電文一覧領域の[表示更新]ボタンを押下することで更新されます(自動的に更新されません)ので、同領域の[表示更新]ボタンを押下してください。 また、ブザーが鳴動した端末装置の所属グループと、入力者の指定中グループが異なっている可能性もあります。 端末装置でブザーが鳴動した、または未出力電文件数がカウントアップされていた場合は、当該端末装置が所属しているグループを入力者の指定中グループに指定して未出力電文一覧を確認してください。 なお、入力者の指定中グループの変更は、「検証ファイルID等変更(業務処理区分コード005301)」から変更できます。
	3	未出力電文一覧の[表示更新]ボタンを押下したところ、まだ出力していない受信電文が消えてしまった。	他の端末装置で該当の受信電文を出力し、既出力の状態になったためです。 「受信電文一覧:008101」で必要な電文を参照してください。
	4	未出力電文一覧の[表示更新]ボタンを押下したところ、新しいEX電文の受信を確認したが、その後少し経過してから当該電文の着信を知らせるブザーが鳴動し、未出力電文件数がカウントアップされた。	未出力電文一覧の表示更新は[表示更新]ボタンの押下に伴いリアルタイムで行われる一方、ブザー鳴動を伴う未出力電文件数表示の自動更新は一定の間隔で定期的(自動的)に行われるため、両者の間では若干の時間差が生じることがあります。
	5	EX一方通知電文を受信してもブザーが鳴動しない。	以下2点の原因が考えられます。 ①接続中の端末装置(端末認証装置)が割り当てられているグループに、当該出力帳票が登録されていない場合にはブザーが鳴りません。 当該端末装置(端末認証装置)にブザーを鳴動させるための設定手順は、次のとおりです。 1. グループ情報照会(業務処理区分:034123)で入出力グループに登録されている出力帳票を確認 2. 端末認証装置のグループ割当て(業務処理区分:031302)で、端末認証装置を上述1.で確認した入出力グループに登録 なお、RES電文およびEX応答電文は、送信を行った入出力グループで受信します。 ②端末起動直後に日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックを行うとブザーが鳴動しない場合があります。 その場合には、端末起動後に3分程度(※)時間を置いてから日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックを実施するよう運用してください。 (※)端末のスペックにより時間は異なります。 なお、端末起動直後に日銀ネットとの接続を行ったことによりブザーが鳴動しない端末については、日銀ネットの画面を閉じて、再度日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックからやり直してください(端末の再起動の実施は不要です)。
	6	「入札要項通知」または「募入決定通知」を受信した際、同時に表示された「入札要項通知・募入決定通知受信」画面について、送信前に誤って[キャンセル]ボタンを押下してしまった。 あるいは、オペレータで当該操作を実行してエラーとなった。	「入札要項通知・募入決定通知受信」の権限範囲(コード:4111)が登録された入出力グループ(※)に所属する送信権限者が、「受信電文一覧:008101」から、「入札要項通知・募入決定通知受信」の入力画面を改めて表示した上で送信してください。 なお、「入札要項通知・募入決定通知受信」の業務処理区分コード(411101)を指定して呼び出した入力画面では送信できませんのでご注意ください。 (※)原則として、当該入出力グループには、出力帳票として「入札要項通知」および「募入決定通知」(コード:4111)を登録する必要があります。
	7	複数ページに亘る出力帳票もしくは入力画面を印刷した際に、印刷物の文字のフォント(「太字」の適用)がページによって異なる。	ブラウザの仕様により左記事象が発生する場合があります。
11. 照会データファイル取得機能の端末操作	1	日銀ネットの照会データファイル取得時に、ダウンロードファイルの保存ダイアログに表示されるファイル名が「業務処理区分コード(数字6字).csv」とならず、「業務処理区分コード(数字6字)+(可変の英数字8字).csv」と頻繁に表示される。	ブラウザの仕様によるものです。 照会データを保存する際にファイル名を修正して保存してください(ダウンロードデータ自体は問題ありません。) 事象を解決するには、端末設定マニュアル<運用編>の「O. Internet Explorerのインターネット一時ファイルの削除手順」を実施してください。
第3編 端末操作手順			
お知らせ情報	1	不要な「お知らせ情報」を削除したい。	「お知らせ情報」は利用先で削除することはできません。
電文処理状況照会	1	「電文処理状況照会:021211」を実施したところ、RES電文の処理通番に抜けが発生している。	RES電文の処理通番は金融機関等店舗の窓口番号単位に付番されます。一方、電文処理状況照会は、入力者の所属グループの情報のみが表示されます。このため、入力者の所属していないグループでRES電文を処理していた場合は処理通番が連続しません。

端末使用時のトラブル			
分類	項番	質問	回答
端末操作	1	・日銀ネット端末の画面操作が一切できなくなった。 ・日銀ネット端末がフリーズした。	時限性の高い再鑑電文を送信する端末操作中(「画面検証」、「検証印字」+「送信」および「ファイル送信」)にフリーズした場合は、「日銀ネット端末装置フリーズ時の対応マニュアル」を参照して対応してください。  その他の場合は、[×]ボタンで画面を閉じて、3分後に日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックからやり直してください。再鑑電文を送信する端末操作中にフリーズした場合は、サインオンした後、上記「日銀ネット端末装置フリーズ時の対応マニュアル」3. 対応手順②電文の処理状況の確認および処理状況に応じた対応」により送信していた電文の処理状況を確認してください。
	2	印刷ダイアログを表示した状態で基本領域の操作を行ったところ、ボタンやリンクが使用できなくなりました。	[×]ボタンで画面を閉じて、3分後に日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックからやり直してください。  なお、印刷ダイアログを表示した状態で、基本領域の操作を行わないでください。基本領域の操作を行う前に、必ず印刷ダイアログを閉じる必要があります。
	3	ホイールボタンを押下したところシステムエラーが発生した。	時限性の高い再鑑電文を送信する端末操作中(「画面検証」、「検証印字」+「送信」および「ファイル送信」)にフリーズした場合は、「日銀ネット端末装置フリーズ時の対応マニュアル」を参照して対応してください。  その他の場合は、[×]ボタンで画面を閉じて、3分後に日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックからやり直してください。再鑑電文を送信する端末操作中にフリーズした場合は、サインオンした後、上記「日銀ネット端末装置フリーズ時の対応マニュアル」3. 対応手順②電文の処理状況の確認および処理状況に応じた対応」により送信していた電文の処理状況を確認してください。  なお、ホイール付きマウスのホイールボタンは使用しないでください。
	4	「受信電文一覧:008101」等で複数の電文を纏めて印刷したところフリーズした。	「受信電文一覧:008101」等で複数の電文を纏めて印刷する場合、すべての対象電文が別領域に表示されるまでには若干の時間を要しますので、一呼吸おいてから印刷ボタンを押下してください。
	5	ブザー音が鳴らなくなった。	端末起動直後に日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックを行うとブザーが鳴動しない場合があります。 その場合には、端末起動後に3分程度(※)時間を置いてから日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックを実施するよう運用してください。 (※)端末のスペックにより時間は異なります。  なお、端末起動直後に日銀ネットとの接続を行ったことによりブザーが鳴動しない端末については、日銀ネットの画面を閉じて、再度日銀ネットのショートカットアイコンのダブルクリックからやり直してください(端末の再起動の実施は不要です)。
端末認証装置	1	金融調節等入札連絡事務用の端末認証装置が障害で使えない。	障害になった端末認証装置を「端末認証装置のグループ割当て031302」にて金融調節等入札連絡事務に関する出力帳票が設定されている入出力グループから外してください。 当該入出力グループに割り当てられている一番若い番号が、新たな金融調節等連絡事務用の端末認証装置になりますのでそちらをご利用ください。
日本銀行金融ネットワークシステム端末設定マニュアル			
分類	項番	質問	回答
端末設定	1	端末設定マニュアルは日本銀行ホームページに掲載されているのか。	ホームページには掲載されていません。 端末設定マニュアルは、「日銀ネット端末システム用セットアッププログラム」に含まれております。同プログラムは日本銀行からデータまたは媒体で配付しています。 なお、当該データは、端末装置から参照できる領域に掲載しています。
	2	ブラウザソフトのステータスバーに表示されるズーム機能で倍率を変更したところ、画面が正しく表示されなくなりました。	当該ズーム機能を使用することはできません。速やかに倍率を100%に戻してください。
	3	端末装置のセットアップ中、「4. その他OSの設定(Administrator)【ツール】」の項番8を実行したところ、「デフォルトユーザのレジストリのロードにてエラーが発生しました」のメッセージが出された。	端末設定マニュアルの事前準備「2. パソコンを再起動し、DVDからパソコンを起動してください。」ができていないため、OSが正しくインストールされていません。 端末設定マニュアルの「事前準備」から再実行してください。
日銀ネット端末システムウイルス対策ソフト			
分類	項番	質問	回答
ウイルス対策ソフト	1	ウイルス対策ソフトの定義ファイルを任意のタイミングで最新化する方法を知りたい。	任意のタイミングで定義ファイルを最新化する場合は、「セキュリティの更新」を実施してください。  なお、定義ファイルの更新を長期間に亘って行っていない端末装置の場合、更新に長時間を要しますので、業務時間外(業務終了後等、業務開始まで十分に時間がある時)に「セキュリティの更新」を実行してください。
	2	毎月定期的に手動で実施しているウイルスチェックを自動に変えたい。	「日銀ネット端末システムウイルス対策ソフト」内「新規インストール手順書」の「スキャンスケジュールの有効化」手順を参照し、設定してください。 なお、無効化したい場合は同手順書の「スキャンスケジュールの無効化」を実施してください。
その他			
分類	項番	質問	回答
疎通確認方法	1	・端末装置を移設した後の疎通確認はどうしたらよいか。 ・夜間・休日(日銀ネットの稼働時間外)の疎通確認はどうしたらよいか。	端末装置を起動後にWindowsデスクトップ画面が表示されること、「セキュリティの更新」によりウイルス対策ソフトの定義ファイル更新が実施できることを確認してください。
端末認証装置・権限者カード等が認識されない場合	1	端末認証装置・権限者カード等が認識されない場合はどうしたらよいか。	以下を実施してください。 ①カードのICチップ部を柔らかい布等で軽く拭く ②IDカードリーダー/ライタを清掃 ③IDカードリーダー/ライタを端末装置から抜き差しする ④IDカードリーダー/ライタを別のUSBポートへ差し込む 解消しない場合は、センターに連絡してください。
端末装置の処分について	1	日銀ネットの利用を取り止めた端末装置はどのように処分すればよいか。	廃棄する場合は、データの完全消去(ソフトウェア消去、物理破壊または磁気破壊)を行ってください。 他の用途に使用する場合は、初期化(工場出荷状態)したうえで、使用してください。